

●松伏町赤十字奉仕団

平成24年6月17日(日)に松伏町B&G海洋センターで開催された「福祉のふれあいひろば」(松伏町社会福祉協議会主催)に参加し、松伏町赤十字奉仕団の活動をPRしました。

松伏町赤十字奉仕団は、ハイゼックスを使用した「災害時の非常食、カレーライス」や、貝で作ったアクセサリを販売して赤十字奉仕団の活動をアピールし、みたらし団子の販売や綿菓子体験コーナーなど、奉仕団を身近に感じてもらえるよう工夫しました。

店頭には、今回の震災において松伏町が人的支援等をした宮城県山元町の被災前と被災後を対比する写真を展示しました。

カレーライス・アクセサリ・綿菓子の売り上げは、東日本大震災の義援金になります。



子どもに大人気だった綿菓子!

●日赤所沢市地区

日赤所沢市地区は、平成24年5月24日(木)、25日(金)の2日間、所沢市役所1階市民ホールにて赤十字パネル展を開催しました。

パネル展開催中は、日赤埼玉県支部の東日本大震災活動パネルのほか、緊急セットなどの救援物資を展示。多くの来庁者が足を止め、資料に目を通していました。

また、25日にはdERU(仮設診療所)のトラックを庁舎玄関前に展示し、来庁者に赤十字をPRすることができました。



トコロんも赤十字活動をPR